

廃校を利用した遊び場を作る



ビジネスプランの概要

【教良木の廃校を使用して、スケートパークをつくる】

ビジネスプランを思いついたきっかけ・目的

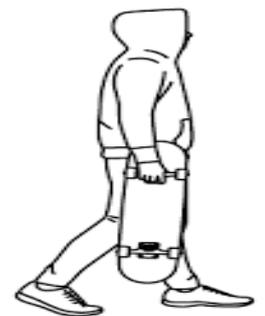
- ・上天草では、遊ぶ場所が少ないため、若者に人気のあるスケートボードができる場所を作りたいと思ったから。
- ・若者に人気のあるスケートボードをすることによって、地域の高齢化対策ができるから。

商品・サービスの内容

- ・学校敷地内を使用し、スケートボードができるスケートパークを提供できる
- ・1回の利用（1000円）
- ・経験者だけでなく、初心者の方にも利用できるように初心者専用のコースを用意する
- ・スケボーとヘルメットのレンタルを行う

顧客

- ・上天草の若い人
- ・観光に来た人



具体的な販売(提供)方法、広告方法

- ・SNS(Twitter、Instagramなど)

収支計画

6 収支計画(年間)		1年後	5年後
売上高		951万円	1268万円
売上原価(仕入高)		0万円	0万円
経費	人件費	162万円	260万円
	家賃	130万円	130万円
	広告宣伝費	0万円	0万円
	その他	134万円	1,5万円
	合計	426万円	391,5万円
利益		525万円	876.5万円